

2014 アジア選手権大会

BRIDGESTONE ANCHOR CYCLING TEAM 平野 星矢

結果 2位

開催日 11月2日(日)

開催地 インドネシア スマトラ島

天候 晴れ

コースプロフィール / コンディション

上りも下りも石や根っこが多いコース。路面は粘土質。1度軽い下りは挟むが、基本スタートからひたすら上りが続き、上り終えてからはひたすらスタート・ゴールエリアまで下るコースプロフィールとなっている。フィードは上り終わりとしり終わりに合計2つ。

水が飲めそうな区間もこの2カ所になる。周回数は6周回+スターとループ1周。

レポート

シーズン最後のレースにして最後の重要なレース、熱闘アジア選手権大会 in インドネシア。UCI ポイントを稼ぐ重要レース。

世界選手権前から引きずっていた疲れも抜けて来て、やっと今週から練習ができるようになってきていた。

今回のスタートループはコース幅が狭く、直角コーナーで距離も短い。そのまま本コースに入り、ラインが狭まって行き、石と根っこの区間が延々と続く。スタートでどれだけ前に陣取れるかが重要になる訳だが、今回僕のスタート位置が2列目という事もあり、前列の選手達がどういう流れで進むかが重要になる。

スタートの掛かりは悪く無かったが、前が詰まってしまって踏む事ができない。

パスして行きたいが前が並列で詰まっているので順位を上げて行けない。

左から抜かしに掛かかると、また良い感じの所に加速が遅い選手2人がいて抜かして行けない。前方のクッパとドンキーに進路を塞がれているようなフラストレーションを感じる。手持ちのキノコを残したまま本コースへと入って行く。

コースは前半ずっと石や根っこの上りが続き、積極的に抜かして行くのは難しい。前に何人いるのだろうか？ 早く前へ上がらないと皆行ってしまう。

前方に中国選手が2人。早く抜かして先頭へと追い付きたいが、日本選手への対抗意識が過剰なので、なかなか抜かせてはくれない。自分が抜かそうとするのを何度も阻止してくる。そして高らかに

叫んでくる彼の決め台詞『チャイナ！ライン！！』

何にキャラだよと思いつつも(武闘派?)、こんな所で彼と無駄に潰し合いをしても仕方がない。

彼の覇気を纏う『チャイナ！ライン！！』を聞きながら(微笑)、上り終わりのアスファルト区間まで小競り合いを避け、待つ事にした。

ちよいちよい彼が上りで千切れそうになるのにヒヤヒヤしながらも、何とか上り終わりまで行く。

上り終わり最後のアスファルト区間に出たので、軽くキノコ使って抜かして行く。

上り終わりはフィードがあるので、これからの消耗戦に備えて1度脚を止めて、確りとボトル・ジェル・掛け水を摂って行くようにした。

しかし呼吸がキツ過ぎて、補給のジェルは口からリバース。

掛け水を飲んでリバースのリバースを試みるが、行き先を失ったジェル水は、食道でも気管でもなく鼻へと抜けて行く。

呼吸混乱と鼻への痛みという初めての感覚を感じつつ、長いシングルの下りへと入って行く。

長い下りで呼吸を整えて、2周目のスタート・ゴールエリアで前を走る3人をパスして、上りを踏んで行く。やっと前が開いたので自分のペースで進んで行く。

2周目の上り終わりのアスファルト区間で武井さんに追い付き、そのまま抜かして長いシングルの下りに行く。

3周目。現地人が No.2 と言っている。ゼッケンナンバーは2番ではないので、順位が2位まで上がったという事だろうか？

とりあえず幸平さんはスタートから見てないので、幸平さんが1番手で、自分が2番手と言ったところだろう。しかし前にも後ろにも人の気配は無い。

何の危機感も無く、ただ一人で坦々と自分のペースで走って行く。

4周目。誰の気配も無い。

静かなジャングルを一人坦々と走って行く。レースとは思えない。。。

そのまま5周目も6周目も、僕は一人でゴールまで走る事となった。

結果は2位。

何だか今シーズンも呆気なく終わってしまった。

気合いが入ったレースで調子も良かったが、誰もいない舞台上で一人静かに今日のダンスを決めたような感じで、何だか少し寂しい気もしていた。

とはいえ、何だかんだ言ってアジア戦は楽しかった。

アジアはヨーロッパよりも、アドベンチャー的要素が盛りだくさんで、ワクワクするのだ。

今シーズンを振り返っても、久々にドキドキ・ワクワクできる楽しいシーズンだったと思える。
こうして楽しいと思えるシーズンを過ごせたのも、亮さんや宇田川さん。チームやスタッフやスポンサー。
そして周りのみんなの笑顔のお陰だと思う。
みんなの笑顔が嬉しいし、楽しい。この楽しい気持は僕の原動力になる。
楽しむ事は選手として強くなる為に必要な絶対的要素の一つだと僕は思う。

だからこそ、みんなの笑顔にしっかりと感謝し、来年も最高に楽しいシーズンをみんなと迎えて行きたいと思う。

今年も沢山の応援とサポート・笑顔をありがとうございました！

来年もよろしく願い致します！！

使用機材

バイク	ANCHOR XR9(S サイズ)
コンポーネンツ	SHIMANO XTR
ホイール	SHIMANO XTR WH-N785
フォーク	SR SUNTOUR AXON 100mm(サンツアー) 75bal
ハンドル	SHIMANO PRO XCR カーボンワイド・660mm バックスweep 9°
ステム	SHIMANO PRO XCR ステム 110mm -5°
シートポスト	SHIMANO タルシス
ケミカル	ホルメンコール
サングラス	KABUTO(OGK)プリマト・フォトクロミック.パールホワイト NXT 調光
ヘルメット	KABUTO(OGK)ゼナード
グローブ	KABUTO (OGK) EXG-3
シューズ	SHIMANO SH-XC90L
インソール	友永さん特性インソール！ (ERGO・MOTION) エルゴモーション！
ウェア	Wave One ジャパンジャージ
サプリメント	SAVAS(明治製菓)
	SAVAS ウォーター ボトル7本
	SAVAS ピット・イン・リキッド 1本(リバーズで事実上0本)